## 「認知症介護者家族会」を開催します

「介護で疲れているのに、相談できる人がいない」「他の方はどうやって接しているのだろう」など、認知症の方を介護するご家族の方、日々の不安や心配事などを気軽に話しに来ませんか。対象の地域を確認の上、担当の地域包括支援センターに申し込みをしてご参加ください（奇数月に定期開催しています）。

【参加費】無料（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、茶菓子などの提供は中止します）

◎**中部地域に居住の方**

【対象】本町・幸町・中央町・南沢・学園町・ひばりが丘団地・南町・前沢一～三丁目

【日時】7月13日（月）午後1時～2時半

【会場】中央町地区センター第1会議室

申し込みと詳しくは中部地域包括支援センター☎470・8186または☎451・5121へ。

◎**東部地域に居住の方**

【対象】上の原・金山町・神宝町・氷川台・大門町・小山・東本町・新川町・浅間町

【日時】7月18日（土）午後1時15分～2時45分

【会場】東部地域センター会議室2

申し込みと詳しくは東部地域包括支援センター☎473・9996または☎428・7788へ。

◎**西部地域に居住の方**

【対象】南沢四・五丁目、滝山・野火止・八幡町・柳窪・弥生・下里

【日時】7月27日（月）午後1時15分～2時半

【会場】西部地域センター講習室2

申し込みと詳しくは西部地域包括支援センター☎472・0661へ。

## 東久留米市歴史ライブラリー2
## 「東久留米の古地図 ―明治時代地引絵を中心として―」刊行・頒布します

東久留米市歴史ライブラリーは、今までに刊行した「東久留米市史」や東久留米のあゆみシリーズの「東久留米の江戸時代」「東久留米の近代史」の内容をさらに深く掘り下げ、個々の歴史や文化財に焦点を当てた新たなシリーズです。

この度、第1巻の「東久留米の戦争遺跡」（平成31年3月刊）に続き、第2巻「東久留米の古地図―明治時代地引絵図を中心として―」を刊行しました。

東久留米市には、のちに市を構成する村々が明治時代初頭に作成した地引絵図の全図9点と字ごとの切図76点が残されています。地引絵図は日本で最初に実測によって作成された近代地籍図で、土地の帳簿である「取調野帳」と共に市の有形文化財に指定されています（どちらも保存のため非公開）。本書では、その地引絵図を中心として、江戸時代や明治時代の久留米村誕生前後の資料も含めた古地図を紹介しています。

明治時代地引絵図の全図は昭和50年～51年に復刻版を刊行していますが（550円～1000円）、今回は全図に加えてできるだけ多くの切図写真を掲載し、久留米村成立以前の市域の様子と現在を対比できるように工夫しています。また、字名の由来から土地の特徴・成り立ちについての解説、現代の写真も豊富に掲載しています。

著者は、市文化財保護審議会副会長で元市郷土資料室学芸員の山崎丈氏（A4判、112頁、高精細フルカラー印刷、価格1200円）。

7月1日（水）から生活文化課（市役所2階）と郷土資料室（滝山4ノ3ノ14、わくわく健康プラザ2階）で頒布します。また同日から市立図書館でも閲覧できます（ただし、中央図書館は休館中です）。

第1巻「東久留米の戦争遺跡」（1000円）、東久留米のあゆみシリーズ第1巻「東久留米のあゆみ―考古学にみる東久留米市の原始・古代」（1500円）、第3巻「東久留米の近代史―明治・大正・昭和前期」（1300円）、「光の交響詩―写真でつづるふるさと東久留米」（1300円）も併せてご利用ください。

詳しくは郷土資料室☎472・0051へ。

## 第70回 社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。全国の都道府県、市区町村では「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」に重点を置き、推進委員会を設置して同運動を展開しています。

市では毎年、市長が推進委員会会長となり、地域の皆さんや保護司会、更生保護女性会、小・中学校長会、地区青少協など関係団体の協力を得て、広報活動を行っていますが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、例年7月に東久留米駅前で行っている啓発活動と「社会を明るくする運動　市民のつどい・音楽祭」は、今年度は中止します。

※「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を作ることを目的とした全国的な運動です。

◎**「社会を明るくする運動」書道・ポスター展の作品を募集**

市内中学生を対象として、この運動の理解を深めることを目標に、毎年募集しています。応募作品は、秋の市民文化祭などで展示する予定です。詳細は各学校を通じてお知らせします。応募していただいた方には、市から記念品をお贈りします。

◎**「社会を明るくする運動」作文コンテスト作品募集**

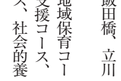
市内小学生・中学生を対象として作文を募集します。

テーマは、家庭生活、学校生活などの中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりや、犯罪や非行をした人の立ち直りについて、考えたことや感じたことを書いてください。詳細は各学校を通じてお知らせします。

優秀作品は都へ送付し、選考の上、入賞者には表彰状と記念品が贈られます。入賞しなかった場合でも、応募者全員に市から記念品を贈ります。

詳しくは福祉総務課福祉政策係☎470・7749へ。

## 飲酒運転させないTOKYOキャンペーン



7月1日（水）～7日（火）は「飲酒運転させないTOKYOキャンペーン」期間です。飲酒運転をさせない社会環境の醸成を目指し、都と警視庁が関係機関・団体と連携して実施するものです。

飲酒運転は重大事故に直結し、当事者だけでなく周囲の人にも悲劇を招きます。

ドライバーは、飲酒運転は悪質な犯罪であるという認識を持つことが大切です。

また、車を運転することを知りながら、その人に飲酒を勧めること、飲酒運転の車に同乗することも犯罪です。

「飲んだら乗るな。乗るなら飲むな」を忘れず、お互いに注意し合い、飲酒運転を撲滅しましょう。

都都民安全推進本部ホームページではキャンペーンの詳細や飲食店用・駐車場管理者用の「飲酒運転をさせないためのマニュアル」が掲載されています。また、警視庁ホームページでは飲酒運転の罰則などを、事例を交えて分かりやすく掲載しています。ぜひご覧いただき、参考にしてください。

詳しくは田無警察署☎467・0110または市管理課管理調整担当☎470・7764へ。

## ごみ集積所跡地の売却について

【**売却対象者**】購入を希望する跡地に隣接する土地を所有する方

【**売却除外地**】次の①または②に該当する跡地は、売却を実施しません。①ごみ収集に伴う一時積み替え保管場所や公共用地としての活用をする跡地②マンホールなどが存在する跡地

【**売却価格**】固定資産税路線価を基礎として、狭小性に応じた減価率を乗じた上で、工作物の撤去費用を差し引いて算出

【**引渡形態**】現状有姿での引き渡し

案内書は土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時（正午～午後1時を除く）に、ごみ対策課（八幡町2ノ10ノ10）で配布するほか、市ホームページからも取得できます。

詳しくは、ごみ対策課☎473・2117へ。



## 市民大学中期コース受講生を募集します
### メインテーマ「学びを通して暮らしと文化を高めよう」

【**日程・内容**】左表の通り

【**時間**】いずれも水曜日。講義などは午前10時～正午、見学は終日

【**会場**】第2・第9・第12回は市民プラザホール（市役所1階）、その他は生涯学習センター

【**対象**】市内在住・在勤・在学の方で、講座に10回以上出席できる方

【**定員**】40人（初回の方優先。応募多数の場合抽選）

【**費用**】受講料＝2000円（資料・保険代など）▼見学参加費＝交通費の一部として1000円と、施設入場料・昼食代など

【**その他**】駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください

申し込みは7月8日（水）～22日（水）に（必着）、通常はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・講座名「市民大学中期コース」を記入の上、〒203－0054、中央町2ノ6ノ23、生涯学習センター内、市文化協会事務局宛て郵送を。

※7月8日（水）から、市ホームページから電子申請も利用できます。

### 無料公開講座

◎**無料公開講座1「日本の話芸」**

【**日時**】9月9日（水）午前10時～正午

【**講師**】浪曲師の玉川奈々福氏

◎**無料公開講座2「万葉びとの染織文化―万葉集に見る色と染織―」**

【**日時**】10月28日（水）午前10時～正午

【**講師**】文化学園大学名誉教授の堀尾貞紀子氏

◎**無料公開講座3「大須賀ひできハートフルトーク&ライブショー黒目川のほとりで」**

【**日時**】11月18日（水）午前10時～正午

【**講師**】大須賀ひでき氏

◎**共通事項**

【**会場**】市民プラザホール

【**その他**】手話通訳・磁気ループあり

当日直接会場へ。

詳しくは同協会事務局☎477・4700へ。

### 講座日程表

| 回 | 日程 | 区分 | 内容 | 講師・行き先など |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 9月2日 | 開講 | 開講式・オリエンテーション | 市民大学運営委員会 |
| 2 | 9日 | 公開講座（市民プラザ） | 日本の話芸 | 浪曲師の玉川奈々福 |
| 3 | 16日 | 講義 | お茶と暁想 ―日本茶の新たな価値創造にかける思い― | 茶輪代表の竹内梨夏氏 |
| 4 | 23日 | 講義 | 正しく履いて、楽しく歩こう! ―自分の足に本当に合う靴を選ぶために― | 一般社団法人足と靴と健康協議会 事務局長の木村克敏氏 |
| 5 | 30日 | 見学 | 江戸東京博物館と東京都復興記念館 | 行き先は東京都墨田区横綱 |
| 6 | 10月7日 | 講義 | 東久留米の予算―わかりやすい版― | 市企画経営室財政課職員 |
| 7 | 14日 | 講義 | テンセグリティを安定させましょう! 身体の痛み・辛さからの解放への第一歩 | 柔道整復師の鈴木敬祐氏 |
| 8 | 21日 | 講義・見学 | 縄文時代のひがしくるめ | 自由学園最高学部准教授の奈良忠寿氏 |
| 9 | 28日 | 公開講座（市民プラザ） | 万葉びとの染織文化 ―万葉集に見る色と染織― | 文化学園大学名誉教授の堀尾貞紀子氏 |
| 10 | 11月4日 | 見学 | 明治薬科大学薬用植物園明薬資料館&立川防災館 | 明治薬科大学准教授の馬場正樹氏 行き先は立川市 |
| 11 | 11日 | 講義 | 警察科学捜査の経過と現状 | 元警視庁捜査1課長の光貴章氏 |
| 12 | 18日 | 公開講座（市民プラザ） | 大須賀ひでき氏ハートフルトーク&ライブショー ―黒目川のほとりで― | 元デュークエイセストップテナーの大須賀ひでき氏 |
| 13 | 25日 | 講義 | 落語の舞台から見た法律 | 慶應義塾大学教授で弁護士の菅原貴与志氏 |
| 14 | 12月2日 | 講義 | 時代の波濤を乗り越えた男 ～安田善次郎の生涯～ | 歴史小説家の渡辺房男氏 |
| 15 | 9日 | 閉講 | 意見交換会・閉講式 | 市民大学運営委員会 |

※第5回・第10回のバス見学は、参加費1,000円の他に施設入場料・昼食代などが必要です。

## 東久留米駅構内の「市民ギャラリー」に皆さんの作品を展示してみませんか

市では、東久留米駅構内に市民の皆さんが作品を発表する場「市民ギャラリー」を開設しています。9月30日（水）からの展示作品を募集します。

【**展示期間**】1週間（展示時期は抽選）

【**作品の種類**】絵画・書・写真・陶芸・華道・手芸など

【**作品の大きさ**】ギャラリー内に展示できるもの（展示スペース全面の縦120センチメートル×横250センチメートル×奥行き25センチメートル以内）

【**応募資格**】市内在住・在勤・在学の個人および市内の団体で作品の搬入・搬出ができる方

【**ご注意**】くぎ打ち、照明加工はできません。展示の際に必要な用具（額、掛軸、台、ひも、ワイヤーなど）は、原則として展示者が各自用意してください。ただし、ワイヤーと展示台については少数ですが貸しし出しできます。また、脚立も利用できます。

申し込みは7月20日（月）までに（必着）、通常はがき（1人1枚）に住所・氏名（団体の場合は団体名・代表者）・電話番号・作品の種類・内容を記入の上、〒203－0026ノ6ノ23、生涯学習センター内、市文化協会事務局宛て郵送を。

詳しくは同協会事務局☎477・4700へ。

## 都民住宅（東京都施行型）の入居者を募集します

「抽せん募集タイプ」の都民住宅の入居者を次の通り募集します。都民住宅は都営住宅とは異なる中堅所得者向けの賃貸住宅で、原則として仲介手数料・礼金・更新料は必要ありません（保証金として使用料の2ヵ月分が必要です）。

【**募集案内の配布期間・場所**】土曜・日曜日を除く7月2日（木）～10日（金）に、都市計画課（市役所5階）、都庁案内所、都内各市区役所・町村役場、東京都住宅供給公社都営住宅募集センター、同公社各窓口センターで配布します。なお、同公社募集センターでは7月4日（土）・5日（日）も配布します。

※配布期間中は、同公社ホームページ（https://www.to-kousya.or.jp/）からも申請書・募集案内を取得できます。

方②介護保険サービスの利用対象でない方③医療行為を終えて症状が安定し、在宅で訓練を継続するための指導を希望する方

【**定員**】若干名

【**募集期間**】随時募集しています

◎**就労移行支援事業**

【**利用期間**】訓練等給付の支給期間

## 東久留米市環境審議会委員（市民委員）を募集します

市環境審議会は、市の環境の保全などに関する施策を総合的・計画的に推進する上で必要な事項を調査・審議する機関。市長の附属機関として設置し、学識経験者・市民・事業者などで構成されます。

今回、市民委員を次の通り募集します。

【**任期**】8月25日～4年8月24日の2年間。審議会は、年間3～5回程度、平日の昼間に開催予定

【**応募資格**】20歳以上の市民

【**選任人数**】5人以内

【**応募方法**】7月10日（金）までに（必着）、「環境審議会委員希望」と明記して、「いま関心がある環境問題（3つ）」と応募の動機を合わせて800字程度にまとめ（書式は自由）、住所、氏名・年齢・性別・電話番号・電子メールアドレス（お持ちの方）を記入の上、〒203－8555、市役所環境政策課宛て郵送、電子メール（kankyosisaku@city.higashikurume.lg.jp）で送信、または直接同課（市役所5階8番窓口）へ提出してください。

選考結果は、8月上旬までに通知します。

詳しくは同課☎470・7753へ。

## 都が策定した都市計画原案の縦覧と公聴会を開催します

【**対象計画案**】①都市計画区域の整備、開発及び保全の方針②都市再開発の方針

【**対象区域**】①特別区、市、瑞穂町、日の出町、大島町、八丈町、三宅村、神津島村、新島村および小笠原村②特別区、市（昭島市、清瀬市、羽村市、稲城市およびあきる野市を除く）

【**計画案の縦覧・公述申出書の配布**】7月1日（水）～15日（水）に、都都市整備局都市計画課が関係区市町村都市計画課で配布します。

市計画課（市役所5階）、各支庁で。申出書は都都市整備局ホームページからも入手できます。

【**公述の申出**】区域内に在住か計画案に利害関係のある方（1人10分以内）。申出書を7月1日（水）～15日（水）に（必着）、〒163－8001、東京都都市整備局都市計画課☎03・5388・3225へ。

※申出多数の場合は意見要旨などを考慮し選定します。

【**公聴会**】8月に12会場で開催。傍聴は当日先着100人程度

【**公聴会開催会場**】都都市整備局ホームページ（https://www.toshisei.bureau.metro.tokyo.lg.jp/）をご覧ください

※公述の申出のなかった会場は中止となります。

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針については、縦覧期間中、ホームページでも意見募集を実施しています。

詳しくは都都市整備局都市計画課☎03・5388・3225へ。

## 会員募集

◆**健康野球ブラックキャップ**　毎週木曜日午前8時半～正午、滝山球場で。会費月1000円他。野球好きの方、高齢者になっても仲間同士の紅白戦。昔プレーした方どうぞ。詳しくは佐藤☎090・8006・7823へ。

◆**大正琴（和会）**　月2回、月曜・木曜日の午前10時～午後4時、八幡町地区センター他で。入会金1500円、会費月3500円他。数字譜でどなたも簡単に弾けます。初心者歓迎。無料講習、見学可。詳しくは渡辺☎475・6475へ。

◆**詩吟研究会常盤鶴寿会**　月2・3回、木曜日の午前10時～正午他、生涯学習センターで。入会金1000円、会費月1000円他。70歳～80歳くらいの人歓迎。年に2回発表会もあります。見学可。詳しくは笹本☎090・3223・5231へ。

◆**東久留米ラグビー（KRC）**　毎週日曜日午前8時～正午他、東部運動広場他で。会費月1000円。年齢、国籍、性別、経験不問。運動不足解消、ボールに触れたい方、詳しくは小林☎475・8462へ。

◆**東久留米市太極拳連盟**　第2・第4金曜日の午前10時～正午、西部地域センターで。入会金1000円、会費月1600円。立位やイスに座っての太極拳と介護予防体操など。詳しくは黒川☎473・4793へ。

◆**実用書道（明峰書院）**　月3回、水曜日午前9時半～正午、生涯学習センター他で。会費月3500円。初心から師範まで養成。漢字、仮名、ペン字を明るく仲良く楽しく指導。詳しくは齋藤☎473・2575へ。

◆**教育・国際交流（国際コミュニケーションの会）**　月2回、日曜日午後2時～3時他、市内公共施設または東久留米駅北口の喫茶店で。中学生・高校生・大学生の語学相談対応します。各種勉強法を教えます。詳しくは大谷☎080・2190・8760へ。

◆**楽しい英会話**　毎週土曜日午前10時～正午、西部地域センターで。参加費1回500円。30年以上のサークル。月2回イギリス人参加。必ず上達します。詳しくは細貝☎080・4332・1671へ。

◆**剣道第三剣友会**　毎週土曜日午後6時半～9時と日曜日午前9時半～午後1時、いずれも第九小学校で。入会金1000円、会費月1000円。幼稚園児から大人まで幅広く募集。見学随時。詳しくは佐々木☎090・6478・7828へ。

◆**歌謡サークル（春江会）**　月2回、火曜日午後1時～4時、西部地域センターで。会費月2000円。大いに歌って笑って、すっきりと健康。人生これから。お待ちします。詳しくは篠崎☎090・1042・5744へ。

## 催し

◆**自主歴史講座（歴史を語る会）**　7月24日（祝）午後1時～3時、生涯学習センター2階第1・第2教室で。参加費600円。歴史ミステリー「日柏事件」。講師は近藤幸徳氏。詳しくは吉田☎474・0759へ。

◆**スリランカのカレーを作って食べよう（明治大学校友会）**　7月25日（土）午前9時～午後3時半、生涯学習センター料理室で。参加費1200円、先着15人。詳しくは江波☎473・8815へ。